

IBM Decisions Platform for Agribusiness

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM Decisions Platform for Agribusiness は、アグリビジネスでの多くの用途のために、緊密に統合された方法でデータを取り込み、変換し、分析し、維持し、配布することで、より優れたデータ主導の決定を行う基盤を提供します。この「クラウド・サービス」では、お客様が「データ」を受け取ることを可能にするアプリケーション・プログラム・インターフェースおよび iOS ベースのアプリケーションを使用します。「データ」とは、本 SD に記載されたとおり、「クラウド・サービス」により提供される、気象データ、および農業関連データ (予報、天気図、注意報・警報および図表を含みますが、これらに限定されません。) をいいます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Decisions Platform for Agribusiness – Foundation

Foundation は、お客様が農業関連の分析にアクセスできるようにするクラウド・ベースのサービスです。「クラウド・サービス」には、農業関連の洞察を提供するために、衛星画像、気象データ、お客様により提供されるコンバイン、トラクター、噴霧器、土壌センサーなどのサポート対象データなどのデータを組み合わせて、地理空間の分析を実行する機能が含まれています。「クラウド・サービス」によるか、または「クラウド・サービス」を通じて提供される情報を、「データ」と呼びます。これには、IBM グループ企業である The Weather Company から提供される、現在、過去、および予報に加えて農業に関連する、選ばれた指標へのアクセスが含まれます。

1.2 アクセラレーション・サービス

1.2.1 IBM Decisions Platform for Agribusiness – Customization Services

本オファリングは、お客様が受信するサポート対象データを活用するために組み込み型分析を構成およびカスタマイズするサービスを、リモートから提供します。カスタマイズに必要な時間数は、IBM が決定します。「カスタマイズ・サービス」には、お客様のサポート対象データの取り込みのカスタマイズ、お客様から供給されるデータの効果的な活用のために利用できるアナリティクスのカスタマイズ、および成果としての洞察をお客様に提供できるようにするアナリティクスのカスタマイズなどがあります。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」) のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」) にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション (処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連) に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=E280FA9>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最

大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により管理、処理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが 1 回発生することをいいます。本「クラウド・サービス」において、「アイテム」は「エーカー」です。1「エーカー」は、4,840 平方ヤード(4,047 平方メートル)、または 0.405 ヘクタールと定義されます。
- 「時間」は、「クラウド・サービス」の合計使用時間数(1 時間に満たない場合は切り上げ)を意味します。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 確認

お客様は、i) IBM およびその独立監査人がお客様の本契約の遵守状況を確認するために合理的に必要な記録、システム・ツールの出力を保管し、要求に応じて提供するものとします。また、ii) かかる確認の結果必要と判断された使用許諾を、IBM のその時点における最新の料金ですみやかに注文して支払うほか、その他の料金および債務を、IBM の請求書の記載に従い支払うものとします。これらの遵守状況の確認義務は、該当する「クラウド・サービス」の有効期間中および期間後の 2 年間有効に存続します。

5.2 利用に関する制限

- お客様は、直接的か間接的に関係なく、いかなる形式または方法でも、別の過去、現在もしくは未来の天候または大気の状態、またはその解析を提供することを本質的の目的とする第三者(お客

様の顧客、ビジネス・パートナーまたは製品エンド・ユーザーなどがアクセスできる「データ」を表示、伝送、展示、配布、実演、使用、その他の方法で発信することはできません(以下「第三者が接するアプリケーション」といいます)。

- b. お客様が「第三者が接するアプリケーション」の一部として「データ」の表示を実行または許可する限りにおいて、お客様は、「データ」もしくは「データ」により促進された、またはそれに関連したあらゆる製品およびサービスを、IBM が提供、裏付け、支援、認定、承認することを、直接的にも間接的にも示唆しないものとします。
- c. お客様は、「クラウド・サービス」や「データ」を、ターゲットを絞った広告やトリガー方式の広告として使用すること、テクノロジーに接する消費者ユーザーの所在地に関連する「データ」に基づいた広告(天気が誘因になる広告など)を提供すること、また「クラウド・サービス」、「データ」をマーケティングやデータに基づいた意思決定のために利用しないものとします。
- d. お客様は、「データ」および「派生コンテンツ」を、テレビやラジオ放送(無線、有線、衛星放送など)、または、あらゆる方法や媒体を通したり、使用したりして配信されたサブスクリプション方式のストリーミング・サービス(Sling Television、Netflix、Hulu、Amazon Prime Video、HBO GO、またはラジオに相当するものなど)により提供される種類のオフリングの一部として使用しないものとします。
- e. お客様は、IBM が、随時、自己の裁量で、「データ」のスタイルまたは形式を変更し、「データ」のセグメントを除外または中止できることを了承します。ただし、IBM が、「データ」の重大な変更に関して、同様の立場にあるお客様に連絡する際には、連絡先にお客様を含めることが条件となります。